

とまこまいの 魅力。

苫小牧は、空港や港を有し、
新千歳空港から車でわずか30分の距離に位置しています。
そのため、交通の便がよく、便利な立地にあります。
さらに、苫小牧を拠点にすることで、
道南方面へのアクセスもスムーズです。
また、氷都として知られており、氷上スポーツ、
スケート・カーリングを中心に
新たな魅力を発信したいと考えています。

札幌
(1時間)

新千歳
空港
(30分)

登別
(50分)

白老
(30分)

苫小牧

函館
(3時間30分)

なぜ苫小牧では スケートが盛んなのか

苫小牧の地名は、アイヌ語で『ト・マコマイ』は『沼・川』を意味しています。
この名の通り、苫小牧は湿地が多く冬季雪が少ない気候のため
大正時代から住民の冬のレジャーとして
凍った沼や川でスケートを楽しむ文化が定着し
学校の校庭にスケートリンクが作られたり、
体育の授業でスケートが行われるなど、まさにスケートが盛んな街です。

アクセス



nepia アイスアリーナ

nepia Ice Arena

〒053-0021 北海道苫小牧市若草町2丁目4-1
TEL.0144-37-7100 FAX.0144-37-7103
●駐車場/126台(車いす用3台、バス6台)

ご予約・お問い合わせ先



公益財団法人苫小牧市スポーツ協会
苫小牧市若草町2丁目4番1号 nepiaアイスアリーナ内
TEL.0144-37-7100 FAX.0144-37-7103
e-mail: info@tspo.jp

チラシの詳細は
WEBでチェック!

苫小牧スポーツ協会 検索



スポーツ協会
ホームページ



氷都とまこまい
スポーツで魅力を発信!

TOMAKOMAI



TOMAKOMAI HOKKAIDO



nepia アイスアリーナ

スポーツ都市宣言のまち 氷都とまこまい



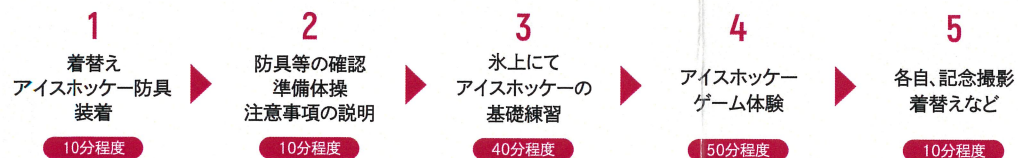
アイスホッケー 体験

ICE HOCKEY EXPERIENCE

体験期間 7月1日～3月31日(4月1日～6月30日は休館)

体験人数 最少催行人数10名・最大受け入れ人数20名

体験の流れ ※60分体験は1～3と30分程度残りは各自 ※90分体験は4・5が短縮されます



服装・持ち物

- 長袖のアンダーウェア上下など、運動に適した服装
- 汗拭きタオル ● 飲み物

ご利用料金(参考)

	1.0h	1.5h	2.0h
高校生 20名の場合	52,000円	65,000円	78,000円
一般 20名の場合	57,000円	73,000円	88,000円

※上記料金には会場費、指導料金、防具・スケートレンタル料、消費税を含みます ※利用人数に応じて料金やが変動します
料金の詳細はお問い合わせください



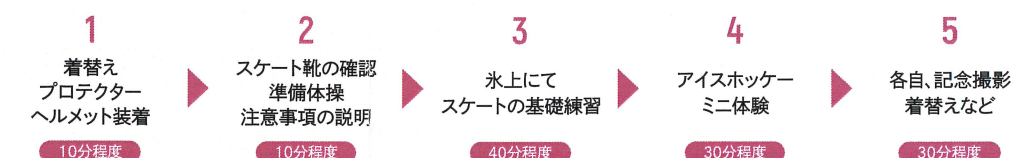
スケート 体験

SKATING EXPERIENCE

体験期間 7月1日～3月31日(4月1日～6月30日は休館)

体験人数 最少催行人数10名・最大受け入れ人数80名

体験の流れ ※60分体験は1～3と30分程度残りは各自 ※90分体験は4・5が短縮されます



服装・持ち物

- ウィンドブレーカー上下など、運動に適した暖かい服装
- 手袋 ● 帽子 ● 汗拭きタオル ● 飲み物

ご利用料金(参考)

	1.0h	1.5h	2.0h
高校生 40名の場合	45,000円	60,000円	75,000円
一般 40名の場合	50,000円	67,000円	84,000円

※上記料金には会場費、指導料金、スケートレンタル料、消費税を含みます ※利用人数に応じて料金やが変動します
料金の詳細はお問い合わせください